

平成31年度（自平成31年4月1日 至平成32年3月31日）
事業計画及び収支予算について

平成31年3月

学校法人 東京工芸大学
理事長 岩居文雄

2019年度事業計画について

第2次中期計画（2018年度から2022年度）に掲げる目標の達成に向け、財務面ではバランスのとれた収支状況を今後も維持し、自己資金を生み出せる財政構造の安定性を引き続き確保したうえで、積極的に以下の事業計画を推進します。

I. 財務

本学では財務の健全性を確保するための主要な指標として「事業活動収入に対する事業活動支出の割合（帰属消費支出比率）」を使用しており、第2次中期計画においては90%を目標としています。

2019年度予算においては、厚木・中野両キャンパスの施設設備整備や新棟6号館建設工事をはじめとした工学部再編及び芸術学部中野キャンパス一元化に関する支出が増加することなどにより、基本金組入前当年度収支差額（＝帰属収支差額）は295百万円となり、前年度補正予算額623百万円に対して減少する見通しです。

この収支差額の縮小に伴い、96.0%（前年度補正予算91.7%）と一時的に目標である帰属消費支出比率90%を未達の状況ではありますが、支出の増加分は過去に積み立ててきた積立金などの自己資金を充当するため財務状況への影響はなく、翌年度繰越支払資金も前年度繰越支払資金より164百万円増加する見通しの、十分な収支差額を確保する予算としています。

II. 教育事業

1. 教育の質的維持・向上の取り組み

工学部再編、芸術学部中野キャンパス一元化により、両学部ともに教育環境が大きく変化する年となりますが、その目的の達成に向け、教育の質的維持・向上の取り組みを推進します。

内部質保証の観点から、カリキュラムポリシー及びディプロマポリシーに基づくカリキュラムの組織的・継続的な見直しや、「FD（ファカルティディベロップメント：大学教員の教育能力を高めるための実践的方法）」の継続等により、教育の質の向上に努めます。

また、「アセスメントポリシー（学生の学習成果の評価について、大学がその目的、達成すべき質的水準、評価の実施方法などについて定めた学内の方針）」を新たに設定し、さらなる質保証に努めます。

（1）工学部・工学研究科

工学部では、今回の学科再編を契機に、専門基礎科目（数学、物理、化学、情報、工学基礎実験）を基礎教育の教員だけでなく、専門コースの教員も担当することとし、基礎から専門への円滑な接続、すなわち、工学教育の基盤を構築し、その基盤の上に専門教育を展開するカリキュラムに体系化します。カリキュラムの完成年度（2023年度）に向けては、担当授業時間数の平準化を図っていきます。また、重点とする情報処理教育をより一層推進するため、全ての科目にわたってLMS（Learning Management System）を導入します。なお、ルーブリックについては、更なる活用普及に努めます。

工学研究科では、学科再編後の工学部に対応した組織に改編する準備を進めます。

（2）芸術学部・芸術学研究科

芸術学部では、学部生、大学院生、教職員を中野キャンパスに集約し、1年次から4年次までの一貫した学部教育が実施できる環境が整備されることから、教育指導の効率化と、教職員並びに学生の負担を軽減します。

芸術学研究科では、学部生と大学院生が同一のキャンパスで学ぶことから、大学院生の研究・制作活動の活性化に繋がるよう、教育研究を推進します。

2. 教育環境等の整備

(1) 工学部

工学部の基本的な方針である全学生へのICT (Information and Communication Technology) 教育徹底のため、教育方法の改善と無線ネットワーク環境の更なる整備を継続的に行います。

また、工学部のための新たな設備の導入や施設改修等の教育環境の整備を引き続き実施します。

(2) 芸術学部

2018年度に中野キャンパス一元化のための施設の改修や充実を行いました。学内の状況を確認・検証しながら、適宜、必要な教育環境のフォローを進めます。

また、毎年度継続的に実施している「芸術学部施設設備整備事業」として、2019年度に向けては6件の整備事業を行います。

3. 教員の採用計画

退職に伴う新規採用にあたっては、教員人事計画に基づき、学部・学科の教育内容や時代の要請等に応じた専門分野の教員を適切に補充します。

III. 研究事業

本学の特色ある研究や独創性、先進性のある研究等を基に、競争的研究資金を獲得します。企業、官公庁等の受託研究、共同研究においても契約締結に繋がる様々な施策を推進します。

1. 私立大学研究ブランディング事業の推進

本学は、文部科学省「平成28年度私立大学研究ブランディング事業」(タイプB)として、色の国際科学芸術研究センターの取り組みである『「色」で明日を創る・未来を学ぶ・世界を繋ぐ KOUGEI カラーサイエンス&アート』に当初2016年度から2020年度の5年間採択されていますが、全ての既採択校の支援期間が2019年度で終了となることと決定したため、速やかに当該事業の成果等をまとめ、公表します。

2. 競争的研究資金の獲得

以下の取組みを継続するとともに、その他、他の省庁の公募にも積極的に対応していきます。

(1) 科学研究費補助金獲得がその他の研究資金獲得の足掛かりとなり、研究資金の増加に繋がることから、2018年度を上回ることを目標に組織全体で対応していきます。

(2) 大学改革に全学的・組織的に取り組む私立大学への支援を目的とする文部科学省「平成31年度私立大学等改革総合支援事業」への選定を目指し改革に取り組みます。

(3) 風工学研究拠点は共同研究・共同利用拠点として2013年度から2018年度までの6年間の支援期間が終了しました。2019年度に向け、「特色ある共同研究拠点の整備の推進事業 ～拠点機能強化支援～」に継続的な支援申請を行いました。

風工学研究拠点は産官学を問わず国内外の教育研究機関と共同研究を推進し高い評価を受けています。今後も本工学研究科の研究の柱となるべく、引き続き研究を推進していきます。

3. 共同研究・受託研究の推進

民間企業等との共同研究・受託研究の契約締結に向けて、本学の研究活動を広く発信して

いきます。

4. 知的財産の管理・運用

本学における研究成果の実用化を促進するために「イノベーション・ジャパン2019(独立行政法人科学技術振興機構(JST)主催)」等に積極的に出展し、本学の知的財産(研究活動、研究成果等)を紹介します。

また、引き続き、厚木商工会議所主催のビジネス交流会2019に出展を行い、本学の産学官連携事例等をもとに、本学の技術と表現の最先端を紹介します。

IV. 入試・広報

2019年度入学予定者の入試結果については、両学部とも志願者数が伸びました。

工学部では、学科再編の取り組み、また、芸術学部では中野キャンパスに一元化するという教育環境の整備なども評価された一因でした。

今年度においても引き続き、両学部の教育及び環境整備などを積極的に広報し、志願者及び入学者の募集活動を強化していきます。

(1) 入学者選抜

工学部、芸術学部ともに、引き続き、学力や高等学校での成績、大学入学後の学習意欲といった個々の受験生の適性に応じた、AO入試、推薦入試及び一般入試などの様々な入学試験を実施します。また、2018年度入試から導入した「全学統一入試」を今年度も全国各地で実施し、試験会場の利便性の向上と、両学部の学科をまたがる併願制度により、受験機会の拡大を図ります。

これらの多様な入学者選抜により、本学への入学を強く志願する勉学意欲の高い入学者の安定的な確保を目指します。

(2) 入試広報

Web、特にモバイル環境への対応について積極的な取り組みを継続し、受験生のニーズに適した効果的な入試広報活動を展開します。また、各学部各学科の特長をより良く伝えるためのパンフレット、新聞・雑誌やインターネット等の様々な媒体やイベント等を組み合わせ、効果的な入試広報活動を展開し、受験生及びその保護者の一層の認知度・好感度の向上を図ります。

さらに、受験生等への直接的な入試広報活動として、工学部、芸術学部の特長・魅力を効果的に受験生にアピールできるよう、引き続き冊子の「大学案内」の充実を図ります。「オープンキャンパス」「入試対策相談会」の開催、「進学相談会」「出前授業」「校内ガイダンス」への参加、高校教諭対象の「入試説明会」「職員による高校訪問」なども継続します。

(3) 大学広報

本学の教育や研究の成果を各学会誌に投稿し、また、新聞・雑誌、インターネット等の様々な手段により積極的に発信します。

大学としては、広報紙「えんのか」を年4回定期発行し、学内外に情報を発信します。

芸術学部では、教員は「芸術学部フェスタ」などの様々な機会を通じ、学生は「芸術学部卒業・大学院修了制作展」のさらなる充実により、教育研究成果を積極的に発信します。

また、本学が2018年9月からネーミングライツを保有する「東京工芸大学杉並アニメーションミュージアム」と本学アニメーション学科との連携による新たな取組みをスタートさせます。

V. 学生支援

1. 学生生活

本学では、学生がより充実した学生生活を過ごせるよう、学生連絡評議会（学生代表者と学長・学部長等の役職教職員との意見交換、年1回開催）を通じ学生の要望を聴き、また保護者相談会を開催し個別面談を通じ保護者の声を聴きながら、教職員が一丸となって引き続き課題解決に取り組みます。今年度は、次のような学生支援を行います。

(1) 厚木キャンパス

広い敷地や施設・設備を有効活用し、学生の満足度が高まるような環境整備を進めます。また、厚木キャンパスのバス通学者に対する「バス運賃補助制度」を引き続き実施し、学生の経済的支援を行います。自転車、オートバイ及び自動車通学者のための駐輪場・駐車場を整備します。

(2) 中野キャンパス

芸術学部及び芸術学研究科の学生数が、約2,700名程度と、前年までの倍増となるため、特に、学生相談室、保健センターの相談機能を強化し、学生支援体制の充実を図ります。

また、芸術学部は留学生が多いことから、引き続き年に2回の「留学生交流会」を開催します。

さらに、現在進行中の新棟6号館（2020年3月末竣工予定）の建設、7号館クラブハウス（2020年11月末竣工予定）の建設等を計画どおり進めます。

(3) 学生の正課外活動

厚木キャンパスは工学部、中野キャンパスは芸術学部となり活動の環境が大きく変わることから、学生の声を聴きながら、各クラブ・同好会及び各種委員会等の正課外活動を支援します。

また、課外活動を通じ、学生同士や学生と教職員とのコミュニケーションを促進するよう、クラブ加入率の向上を図ります。

(4) 奨学金等の経済的支援

本学独自の学内奨学金制度に加え、日本学生支援機構、地方自治体等の奨学金や、民間金融機関との提携教育ローン等の多種多様な制度により、引き続き学生の経済的支援を図ります。

また、学生の勉学意欲の高揚のため、学部及び大学院において特待生制度を継続します。

2. キャリア教育・就職支援

工学部は引き続き高い就職率の維持を、芸術学部は進路決定率のさらなる上昇を目指し、今年度も引き続き4年間一貫してのキャリア教育、就職支援を展開します。

(1) 低学年からのキャリア教育を実施するとともにプレゼンテーション、ビジネス文書作成、業界研究などに関する授業を正課授業の中で実施します。また、「就職ガイダンス」「実践講座」「業界研究・企業研究」などを計画的に行い、学生の就職活動を支援します。

(2) 企業の人事担当者が学生と直接接する「企業説明会」を実施し、就職活動を支援します。また、企業各社と教職員が意見交換する「就職情報交換会」を開催し、そこで得た様々な情報を学生に積極的に提供します。

(3) 就職支援課職員等による個別相談の充実、個別電話聞き取り調査による学生の就職活動状

況把握を徹底し、学生の就職活動を支援します。

- (4) インターンシップ（就業体験）を推進し、アルバイトとは異なる企業での就労体験を行うことで、就職を希望する業界を知る機会を持ち、今後の就職活動の一助となるよう支援します。

VI. 地域連携・社会貢献

地域・社会への貢献活動として、引き続き以下の取組みを継続して実施します。

(1) 公開講座

工学部及び芸術学部の教育研究を活かし地域の方々に広く学んでいただく機会として開催している「東京工芸大学 公開講座」（厚木キャンパス）、「東京工芸大学芸術学部公開講座（春季・秋季）」（中野キャンパス）を継続して開催します。

(2) わくわく KOUGEI ランド

子供たちに科学と芸術の楽しさを学んでもらうイベントとして2003年から開催し、地域に定着している「わくわく KOUGEI ランド」を2019年7月に厚木キャンパスで開催します。

(3) 行政との連携による生涯学習

「あつぎ協働大学」（厚木市主催の生涯学習講座）において、市民等の生涯学習への要望に応えるべく、本学の教員が地域の方々に向け引き続き講義を行います。

(4) その他

地元行事への参加、企画・展示の開催、学生食堂の開放等により、地域に開かれた大学を目指します。

また、行政、近隣学校や近隣自治会・地域等との連携・協働に積極的に取り組みます。特に、工学部においては厚木市立小鮎小学校と、芸術学部においては中野区立向台小学校（2019年4月から中野区立第一小学校）との連携、いわゆる「小大連携」により、地域に根差した活動を継続します。

VII. 自己点検・評価

第三者評価機関である公益財団法人大学基準協会による第Ⅲ期（2022年4月から7年間）の大学評価に向け、自主的・自律的な質保証への取組み（内部質保証）を進めてまいります。

- (1) 公益財団法人大学基準協会による大学評価受審の過程で指摘された事項及び自己点検・評価委員会で改善を必要とした事項への対応を継続して実行します。
- (2) 2018年度に整備した新しい内部質保証システムに基づき、教育改善のPDCAサイクルを適切に実施していきます。
- (3) 毎年継続的に実施している自己点検・評価の結果を踏まえ、「自己点検・評価報告書2018・2019」を発行します。

VIII. 運営

以上の事業計画は、理事会・評議員会、大学運営会議、人事委員会並びに教授会及びその他各種委員会において決裁及び連絡・調整を図りながら推進します。

平成31年度予算の概要

事業活動収支予算

(単位:百万円)

| 事業活動収入 | 金額 | 事業活動支出 | 金額 |
|----------------------|----------------|------------------|----------------|
| 学生生徒等納付金 | 6,744 | 人件費 | 3,262 |
| 手数料 | 109 | 教育研究経費 | 3,040 |
| 寄付金 | 22 | 管理経費 | 717 |
| 経常費等補助金 | 519 | 徴収不能額等 | 0 |
| 付随事業収入 | 21 | | |
| 雑収入 | 50 | | |
| 教育活動収入 計 | 7,468 | 教育活動支出 計 | 7,020 |
| | | 教育活動収支差額 | 447 |
| 受取利息・配当金 | 2 | 借入金等利息 | 0 |
| その他の教育活動収入 | 0 | その他の教育活動外支出 | 0 |
| 教育活動外収入 計 | 2 | 教育活動外支出 計 | 0 |
| | | 教育活動外収支差額 | 2 |
| | | 経常収支差額 | 450 |
| 資産売却差額 | 1 | 資産処分差額 | 148 |
| その他の特別収入 | 2 | その他の特別支出 | 0 |
| 特別収入 計 | 3 | 特別支出 計 | 148 |
| | | 特別収支差額 | △ 144 |
| | | 予備費 | 10 |
| 事業活動収入 計 | 7,474 | 事業活動支出 計 | 7,178 |
| 基本金組入前当年度収支差額 | 295 | 前年度繰越収支差額 | △ 3,149 |
| 基本金組入額合計 | △ 2,949 | 基本金取崩額 | 0 |
| 当年度収支差額 | △ 2,653 | 翌年度繰越収支差額 | △ 5,803 |

事業活動収入の合計は74億7千4百万円、事業活動支出の合計は71億7千8百万円を見込んでいます。
基本金組入前当年度収支差額(=帰属収支差額)は2億9千5百万円の収入超過、事業活動収入に対する事業活動支出の割合(=帰属消費支出比率)は96.0%を見込んでいます。
基本金の組入及び取崩額を勘案すると、翌年度繰越収支差額は58億3百万円の支出超過となる見通しです。

資金収支予算

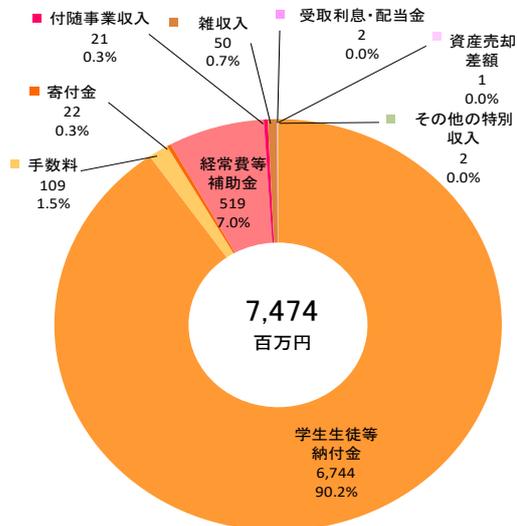
(単位:百万円)

| 収入の部 | 金額 | 支出の部 | 金額 |
|------------------|----------------|------------------|---------------|
| 学生生徒等納付金収入 | 6,744 | 人件費支出 | 3,270 |
| 手数料収入 | 109 | 教育研究経費支出 | 1,841 |
| 寄付金収入 | 24 | 管理経費支出 | 674 |
| 補助金収入 | 519 | 施設関係支出 | 2,964 |
| 資産売却収入 | 500 | 設備関係支出 | 202 |
| 付随事業・収益事業収入 | 21 | 資産運用支出 | 2,418 |
| 受取利息・配当金収入 | 2 | その他の支出 | 339 |
| 雑収入 | 45 | 予備費 | 10 |
| 前受金収入 | 1,131 | | |
| その他の収入 | 3,662 | | |
| 資金収入調整勘定 | △ 1,195 | 資金支出調整勘定 | △ 320 |
| 当期収入 計 | 11,565 | 当期支出 計 | 11,400 |
| 前年度繰越支払資金 | 10,849 | 翌年度繰越支払資金 | 11,014 |
| 収入の部 合計 | 22,414 | 支出の部 合計 | 22,414 |

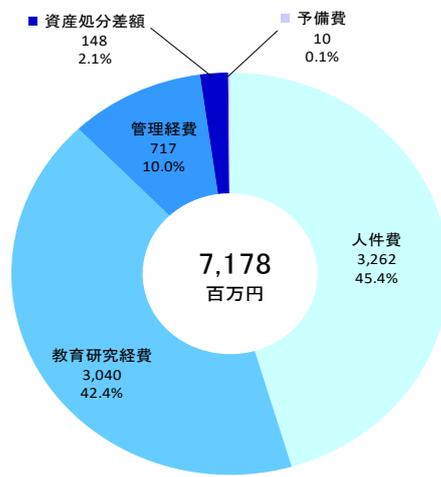
当期収入計115億6千5百万円に対して当期支出計114億円で、資金収支差額が1億6千4百万円の収入超過となる見込みです。
当期収入計に前年度繰越支払資金を加えると、収入の部合計224億1千4百万円となり、これから当期支出計を差し引くと、翌年度繰越支払資金が110億1千4百万円となる見通しです。

※ %は収入又は支出全体に占める構成比率

事業活動収入



事業活動支出



用語について

- ・事業活動収支予算 当該年度の活動に対応する収入・支出の内容及び基本金組入後の均衡を明らかにして、学校法人の経営状況が健全であるかを示すもの。教育活動と教育活動外に区分される経常収支と臨時的なものである特別収支をそれぞれ表示する。
- ・資金収支予算 当該年度の活動に対応する全ての資金の収入・支出の内容を明らかにし、支払資金の収支の顛末を明らかにするもの。事業活動収支予算にない施設設備など固定資産の支出額が含まれる。

平成31年度

〔自 平成31年 4月 1日〕
〔至 平成32年 3月 31日〕

資金収支予算書
事業活動収支予算書

学校法人 東京工芸大学

理事長 岩居文雄

資金収支予算書

平成31年4月 1日 から
平成32年3月31日 まで

(単位：千円)

| 収入の部 | | | |
|-----------------------|-----------|-----------|----------|
| 科目 | 当年度予算額 | 前年度予算額 | 差異 |
| 学生生徒等納付金収入 | 6,744,290 | 6,765,300 | △ 21,010 |
| 授業料収入 | 4,346,790 | 4,344,090 | 2,700 |
| 入学金収入 | 278,200 | 302,400 | △ 24,200 |
| 実験実習料収入 | 778,050 | 777,835 | 215 |
| 施設設備資金収入 | 1,341,250 | 1,340,975 | 275 |
| 手数料収入 | 109,237 | 109,237 | 0 |
| 入学検定料収入 | 103,691 | 103,691 | 0 |
| 証明手数料収入 | 1,636 | 1,636 | 0 |
| 大学入試センター試験 実施手数料収入 | 3,910 | 3,910 | 0 |
| 寄付金収入 | 24,188 | 24,188 | 0 |
| 特別寄付金収入 | 24,188 | 24,188 | 0 |
| 特別寄付金収入 | 22,688 | 22,688 | 0 |
| 施設設備寄付金収入 | 1,500 | 1,500 | 0 |
| 補助金収入 | 519,678 | 550,266 | △ 30,588 |
| 国庫補助金収入 | 519,328 | 549,916 | △ 30,588 |
| 経常費等補助金収入 | 519,328 | 529,048 | △ 9,720 |
| 経常費補助金収入 | 519,328 | 519,328 | 0 |
| 研究拠点形成費等補助金 収入 | 0 | 9,720 | △ 9,720 |
| 施設設備補助金収入 | 0 | 20,868 | △ 20,868 |
| 教育研究装置補助金収入 | 0 | 20,868 | △ 20,868 |
| 地方公共団体補助金収入 | 350 | 350 | 0 |
| 地方公共団体補助金収入 | 350 | 350 | 0 |
| 資産売却収入 | 500,000 | 100,000 | 400,000 |
| 有価証券売却収入 | 500,000 | 100,000 | 400,000 |
| 付随事業・収益事業収入 | 21,705 | 24,476 | △ 2,771 |
| 受託事業収入 | 21,705 | 24,476 | △ 2,771 |
| 受取利息・配当金収入 | 2,518 | 3,308 | △ 790 |
| 第3号基本金引当特定資産 運用収入 | 231 | 231 | 0 |
| その他の受取利息・配当金 収入 | 2,287 | 3,077 | △ 790 |
| 雑収入 | 45,367 | 63,380 | △ 18,013 |
| 施設設備利用料収入 | 780 | 780 | 0 |
| 過年度修正収入 | 0 | 62 | △ 62 |
| 私立大学退職金財団交付金 収入 | 36,525 | 48,347 | △ 11,822 |
| 研究関連収入 | 3,690 | 8,119 | △ 4,429 |
| 雑収入 | 4,372 | 6,072 | △ 1,700 |

(単位：千円)

| 科 目 | 当年度予算額 | 前年度予算額 | 差 異 |
|------------------------|-------------|-------------|-----------|
| 借入金等収入 | 0 | 0 | 0 |
| 前受金収入 | 1,131,641 | 1,131,641 | 0 |
| 授業料前受金収入 | 566,460 | 566,460 | 0 |
| 入学金前受金収入 | 276,900 | 276,900 | 0 |
| 実験実習料前受金収入 | 104,625 | 104,625 | 0 |
| 施設設備資金前受金収入 | 181,150 | 181,150 | 0 |
| 受託事業収入前受金収入 | 2,506 | 2,506 | 0 |
| その他の収入 | 3,662,150 | 2,815,843 | 846,307 |
| 退職給与引当特定 資産取崩収入 | 500,000 | 0 | 500,000 |
| 学園整備引当特定 資産取崩収入 | 3,020,434 | 2,538,179 | 482,255 |
| えんのか奨学金引当特定 資産取崩収入 | 6,000 | 66,000 | △ 60,000 |
| 教育研究振興引当特定資産 取崩収入 | 3,000 | 3,000 | 0 |
| 研究資金引当特定預金 取崩収入 | 12,720 | 12,720 | 0 |
| 90周年記念事業引当特定 預金取崩収入 | 2,580 | 2,580 | 0 |
| 前期末未収入金収入 | 107,474 | 183,422 | △ 75,948 |
| 貸付金回収収入 | 2,880 | 2,880 | 0 |
| 預り金受入収入 | 6,614 | 6,614 | 0 |
| 仮払金回収収入 | 448 | 448 | 0 |
| 資金収入調整勘定 | △ 1,195,197 | △ 1,339,978 | 144,781 |
| 期末未収入金 | △ 63,556 | △ 107,474 | 43,918 |
| 前期末前受金 | △ 1,131,641 | △ 1,232,504 | 100,863 |
| 前年度繰越支払資金 | 10,849,181 | 10,647,693 | 201,488 |
| 収入の部合計 | 22,414,758 | 20,895,354 | 1,519,404 |

(単位：千円)

| 支 出 の 部 | | | |
|-------------------|-----------|-----------|----------|
| 科 目 | 当年度予算額 | 前年度予算額 | 差 異 |
| 人 件 費 支 出 | 3,270,078 | 3,245,411 | 24,667 |
| 教 員 人 件 費 支 出 | 2,201,880 | 2,167,108 | 34,772 |
| 職 員 人 件 費 支 出 | 976,900 | 948,275 | 28,625 |
| 役 員 報 酬 支 出 | 47,154 | 47,764 | △ 610 |
| 退 職 金 支 出 | 44,144 | 82,264 | △ 38,120 |
| 教 育 研 究 経 費 支 出 | 1,841,696 | 1,880,287 | △ 38,591 |
| 消 耗 品 費 支 出 | 425,878 | 386,599 | 39,279 |
| 用 品 費 支 出 | 79,545 | 60,028 | 19,517 |
| 図 書 資 料 費 支 出 | 159,921 | 142,571 | 17,350 |
| 実 験 用 材 料 費 支 出 | 18,730 | 20,785 | △ 2,055 |
| 消 耗 品 費 支 出 | 167,682 | 163,215 | 4,467 |
| 光 熱 水 費 支 出 | 205,556 | 203,377 | 2,179 |
| 旅 費 交 通 費 支 出 | 35,368 | 40,815 | △ 5,447 |
| 奨 学 費 支 出 | 85,328 | 81,671 | 3,657 |
| 通 信 運 搬 費 支 出 | 34,347 | 36,252 | △ 1,905 |
| 印 刷 製 本 費 支 出 | 41,575 | 40,806 | 769 |
| 広 告 費 支 出 | 2,121 | 3,482 | △ 1,361 |
| 修 繕 費 支 出 | 53,139 | 57,868 | △ 4,729 |
| 建 物 修 繕 費 支 出 | 32,994 | 37,736 | △ 4,742 |
| 構 築 物 修 繕 費 支 出 | 5,200 | 7,700 | △ 2,500 |
| 機 器 備 品 修 繕 費 支 出 | 14,945 | 12,432 | 2,513 |
| 損 害 保 険 料 支 出 | 6,880 | 6,777 | 103 |
| 賃 借 料 支 出 | 103,796 | 109,038 | △ 5,242 |
| 学 生 補 助 費 支 出 | 1,000 | 1,000 | 0 |
| 衛 生 清 掃 費 支 出 | 64,979 | 56,937 | 8,042 |
| 諸 会 費 支 出 | 12,311 | 12,829 | △ 518 |
| 公 租 公 課 支 出 | 326 | 361 | △ 35 |
| 会 合 費 支 出 | 7,778 | 6,462 | 1,316 |
| 業 務 委 託 費 支 出 | 687,441 | 751,685 | △ 64,244 |
| 支 払 報 酬 支 出 | 34,413 | 33,822 | 591 |
| 学 生 福 利 費 支 出 | 37,814 | 45,683 | △ 7,869 |
| 取 毀 し 費 支 出 | 0 | 3,000 | △ 3,000 |
| 雑 費 支 出 | 1,646 | 1,823 | △ 177 |

(単位：千円)

| 科 目 | 当年度予算額 | 前年度予算額 | 差 異 |
|-----------------------|-----------|-----------|-------------|
| 管 理 経 費 支 出 | 674,437 | 570,025 | 104,412 |
| 消 耗 品 費 支 出 | 57,270 | 59,840 | △ 2,570 |
| 用 品 費 支 出 | 1,896 | 4,259 | △ 2,363 |
| 図 書 資 料 費 支 出 | 2,042 | 2,067 | △ 25 |
| 消 耗 品 費 支 出 | 53,332 | 53,514 | △ 182 |
| 光 熱 水 費 支 出 | 8,546 | 7,189 | 1,357 |
| 旅 費 交 通 費 支 出 | 6,824 | 7,057 | △ 233 |
| 過 年 度 修 正 支 出 | 0 | 3,390 | △ 3,390 |
| 通 信 運 搬 費 支 出 | 8,476 | 8,660 | △ 184 |
| 印 刷 製 本 費 支 出 | 27,040 | 26,205 | 835 |
| 広 告 費 支 出 | 92,240 | 93,240 | △ 1,000 |
| 修 繕 費 支 出 | 1,600 | 3,129 | △ 1,529 |
| 損 害 保 険 料 支 出 | 681 | 685 | △ 4 |
| 賃 借 料 支 出 | 13,153 | 12,277 | 876 |
| 衛 生 清 掃 費 支 出 | 2,920 | 2,679 | 241 |
| 諸 会 費 支 出 | 4,664 | 4,310 | 354 |
| 支 払 報 酬 支 出 | 13,745 | 13,754 | △ 9 |
| 公 租 公 課 支 出 | 7,797 | 3,966 | 3,831 |
| 会 合 費 支 出 | 10,709 | 11,816 | △ 1,107 |
| 涉 外 費 支 出 | 3,552 | 3,645 | △ 93 |
| 福 利 費 支 出 | 4,195 | 4,161 | 34 |
| 業 務 委 託 費 支 出 | 401,631 | 296,848 | 104,783 |
| 経 常 費 補 助 金 返 還 金 支 出 | 0 | 29 | △ 29 |
| 雑 費 支 出 | 9,394 | 7,145 | 2,249 |
| 借 入 金 等 利 息 支 出 | 0 | 0 | 0 |
| 借 入 金 等 返 済 支 出 | 0 | 0 | 0 |
| 施 設 関 係 支 出 | 2,964,539 | 2,425,216 | 539,323 |
| 建 物 支 出 | 2,962,539 | 1,156,614 | 1,805,925 |
| 構 築 物 支 出 | 2,000 | 50,400 | △ 48,400 |
| 建 設 仮 勘 定 支 出 | 0 | 1,218,202 | △ 1,218,202 |
| 設 備 関 係 支 出 | 202,653 | 312,569 | △ 109,916 |
| 教 育 研 究 用 機 器 備 品 支 出 | 156,520 | 251,486 | △ 94,966 |
| 教 育 用 機 器 備 品 支 出 | 156,520 | 251,486 | △ 94,966 |
| 管 理 用 機 器 備 品 支 出 | 2,196 | 2,544 | △ 348 |
| 図 書 支 出 | 30,932 | 30,977 | △ 45 |
| ソ フ ト ウ ェ ア 支 出 | 13,005 | 27,562 | △ 14,557 |

(単位：千円)

| 科 目 | 当年度予算額 | 前年度予算額 | 差 異 |
|-------------------------------------|------------|------------|-----------|
| 資 産 運 用 支 出 | 2,418,018 | 1,579,188 | 838,830 |
| 有 価 証 券 購 入 支 出 | 500,000 | 100,000 | 400,000 |
| 第 3 号 基 本 金 引 当 特 定 資 産 繰 入 支 出 | 600 | 600 | 0 |
| 退 職 給 与 引 当 特 定 資 産 繰 入 支 出 | 498,830 | 0 | 498,830 |
| 学 園 整 備 引 当 特 定 資 産 繰 入 支 出 | 1,400,000 | 1,400,000 | 0 |
| えん の き 奨 学 金 引 当 特 定 資 産 繰 入 支 出 | 3,026 | 63,026 | △ 60,000 |
| 教 育 研 究 振 興 引 当 特 定 資 産 繰 入 支 出 | 3,011 | 3,011 | 0 |
| 研 究 資 金 引 当 特 定 預 金 繰 入 支 出 | 12,551 | 12,551 | 0 |
| そ の 他 の 支 出 | 339,841 | 344,050 | △ 4,209 |
| 貸 付 金 支 払 支 出 | 6,000 | 6,000 | 0 |
| えん の き 奨 学 金 貸 付 金 支 払 支 出 | 6,000 | 6,000 | 0 |
| 前 期 末 未 払 金 支 払 支 出 | 260,873 | 260,875 | △ 2 |
| 預 り 金 支 払 支 出 | 19,484 | 19,484 | 0 |
| 前 払 金 支 払 支 出 | 53,035 | 54,842 | △ 1,807 |
| 仮 払 金 支 払 支 出 | 449 | 449 | 0 |
| 敷 金 ・ 保 証 金 支 払 支 出 | 0 | 2,400 | △ 2,400 |
| 【 予 備 費 】 | 10,000 | 10,000 | 0 |
| 資 金 支 出 調 整 勘 定 | △ 320,573 | △ 320,573 | 0 |
| 期 末 未 払 金 | △ 260,871 | △ 260,871 | 0 |
| 前 期 末 前 払 金 | △ 59,702 | △ 59,702 | 0 |
| 翌 年 度 繰 越 支 払 資 金 | 11,014,069 | 10,849,181 | 164,888 |
| 支 出 の 部 合 計 | 22,414,758 | 20,895,354 | 1,519,404 |

事業活動収支予算書

平成31年4月 1日 から
平成32年3月31日 まで

(単位：千円)

| | | 科 目 | 当年度予算額 | 前年度予算額 | 差 異 |
|---------------------|-----------|--------|----------|-----------|-----------|
| | | 教育活動収支 | 事業活動収入の部 | 学生生徒等納付金 | 6,744,290 |
| 授 業 料 | 4,346,790 | | | 4,344,090 | 2,700 |
| 入 学 金 | 278,200 | | | 302,400 | △ 24,200 |
| 実 験 実 習 料 | 778,050 | | | 777,835 | 215 |
| 施 設 設 備 資 金 | 1,341,250 | | | 1,340,975 | 275 |
| 手 数 料 | 109,237 | | | 109,237 | 0 |
| 入 学 検 定 料 | 103,691 | | | 103,691 | 0 |
| 証 明 手 数 料 | 1,636 | | | 1,636 | 0 |
| 大学入試センター試験 実施手数料 | 3,910 | | | 3,910 | 0 |
| 寄 付 金 | 22,788 | | | 22,788 | 0 |
| 特 別 寄 付 金 | 22,688 | | | 22,688 | 0 |
| 現 物 寄 付 | 100 | | | 100 | 0 |
| 経 常 費 等 補 助 金 | 519,678 | | | 529,398 | △ 9,720 |
| 国 庫 補 助 金 | 519,328 | | | 529,048 | △ 9,720 |
| 地 方 公 共 団 体 補 助 金 | 350 | | | 350 | 0 |
| 付 随 事 業 収 入 | 21,705 | | | 24,476 | △ 2,771 |
| 受 託 事 業 収 入 | 21,705 | | | 24,476 | △ 2,771 |
| 雑 収 入 | 50,303 | | | 64,449 | △ 14,146 |
| 施 設 設 備 利 用 料 | 780 | | | 780 | 0 |
| 私立大学退職金財団 交付金 | 36,525 | | | 48,347 | △ 11,822 |
| 研 究 関 連 収 入 | 3,690 | | | 8,119 | △ 4,429 |
| 雑 収 入 | 9,308 | | | 7,203 | 2,105 |
| 教 育 活 動 収 入 計 | 7,468,001 | | | 7,515,648 | △ 47,647 |

(単位：千円)

| | | 当年度予算額 | 前年度予算額 | 差 異 | |
|-----------|----------|-------------|-----------|-----------|----------|
| 教育活動収支 | 事業活動支出の部 | 科 目 | | | |
| | | 人 件 費 | 3,262,460 | 3,211,494 | 50,966 |
| | | 教 員 人 件 費 | 2,201,880 | 2,167,108 | 34,772 |
| | | 職 員 人 件 費 | 976,900 | 948,275 | 28,625 |
| | | 役 員 報 酬 | 47,154 | 47,764 | △ 610 |
| | | 退 職 金 | 36,526 | 48,347 | △ 11,821 |
| | | 教 育 研 究 経 費 | 3,040,074 | 3,067,643 | △ 27,569 |
| | | 消 耗 品 費 | 425,978 | 386,699 | 39,279 |
| | | 光 熱 水 費 | 205,556 | 203,377 | 2,179 |
| | | 旅 費 交 通 費 | 35,368 | 40,815 | △ 5,447 |
| | | 奨 学 費 | 85,328 | 81,671 | 3,657 |
| | | 減 価 償 却 額 | 1,195,558 | 1,184,536 | 11,022 |
| | | 通 信 運 搬 費 | 34,347 | 36,252 | △ 1,905 |
| | | 印 刷 製 本 費 | 41,575 | 40,806 | 769 |
| | | 広 告 費 | 2,121 | 3,482 | △ 1,361 |
| | | 修 繕 費 | 53,139 | 57,868 | △ 4,729 |
| | | 損 害 保 険 料 | 6,880 | 6,777 | 103 |
| | | 賃 借 料 | 106,516 | 111,758 | △ 5,242 |
| | | 学 生 補 助 費 | 1,000 | 1,000 | 0 |
| | | 衛 生 清 掃 費 | 64,979 | 56,937 | 8,042 |
| | | 諸 会 費 | 12,311 | 12,829 | △ 518 |
| | | 公 租 公 課 | 326 | 361 | △ 35 |
| | | 会 合 費 | 7,778 | 6,462 | 1,316 |
| | | 業 務 委 託 費 | 687,441 | 751,685 | △ 64,244 |
| | | 支 払 報 酬 | 34,413 | 33,822 | 591 |
| | | 学 生 福 利 費 | 37,814 | 45,683 | △ 7,869 |
| | | 取 毀 し 費 | 0 | 3,000 | △ 3,000 |
| | | 雑 費 | 1,646 | 1,823 | △ 177 |
| | | 管 理 経 費 | 717,528 | 604,453 | 113,075 |
| | | 消 耗 品 費 | 57,270 | 59,840 | △ 2,570 |
| | | 光 熱 水 費 | 8,546 | 7,189 | 1,357 |
| | | 旅 費 交 通 費 | 6,824 | 7,057 | △ 233 |
| 減 価 償 却 額 | 43,091 | 37,818 | 5,273 | | |

(単位：千円)

| | | 科 目 | 当年度予算額 | 前年度予算額 | 差 異 |
|---------|-----------|----------------------------|-----------|-----------|---------|
| 教育活動収支 | 事業活動支出の部 | 通 信 運 搬 費 | 8,476 | 8,660 | △ 184 |
| | | 印 刷 製 本 費 | 27,040 | 26,205 | 835 |
| | | 広 告 費 | 92,240 | 93,240 | △ 1,000 |
| | | 修 繕 費 | 1,600 | 3,129 | △ 1,529 |
| | | 損 害 保 険 料 | 681 | 685 | △ 4 |
| | | 賃 借 料 | 13,153 | 12,277 | 876 |
| | | 衛 生 清 掃 費 | 2,920 | 2,679 | 241 |
| | | 諸 会 費 | 4,664 | 4,310 | 354 |
| | | 支 払 報 酬 | 13,745 | 13,754 | △ 9 |
| | | 公 租 公 課 | 7,797 | 3,966 | 3,831 |
| | | 会 合 費 | 10,709 | 11,816 | △ 1,107 |
| | | 渉 外 費 | 3,552 | 3,645 | △ 93 |
| | | 福 利 費 | 4,195 | 4,161 | 34 |
| | | 業 務 委 託 費 | 401,631 | 296,848 | 104,783 |
| | | 経常費補助金返還金 | 0 | 29 | △ 29 |
| | | 雑 費 | 9,394 | 7,145 | 2,249 |
| | | 徴 収 不 能 額 等 | 0 | 0 | 0 |
| | | 教育活動支出計 | 7,020,062 | 6,883,590 | 136,472 |
| | | 教育活動収支差額 | | 447,939 | 632,058 |
| 教育活動外収支 | 事業活動収入の部 | 科 目 | 当年度予算額 | 前年度予算額 | 差 異 |
| | | 受 取 利 息 ・ 配 当 金 | 2,518 | 3,308 | △ 790 |
| | | 第3号基本金引当特定 資 産 運 用 収 入 | 231 | 231 | 0 |
| | | そ の 他 の 受 取 利 息 ・ 配 当 金 | 2,287 | 3,077 | △ 790 |
| | | その他の教育活動外収入 | 0 | 0 | 0 |
| | | 教育活動外収入計 | 2,518 | 3,308 | △ 790 |
| | 事業活動支出の部 | 科 目 | 当年度予算額 | 前年度予算額 | 差 異 |
| | | 借 入 金 等 利 息 | 0 | 0 | 0 |
| | | その他の教育活動外支出 | 0 | 0 | 0 |
| | | 教育活動外支出計 | 0 | 0 | 0 |
| | 教育活動外収支差額 | | 2,518 | 3,308 | △ 790 |
| 経常収支差額 | | 450,457 | 635,366 | △ 184,909 | |

(単位：千円)

| 特別収支 | 事業活動収入の部 | 科 目 | 当年度予算額 | 前年度予算額 | 差 異 |
|---------------|-------------|-------------|-------------|---------|-------|
| | | 資産売却差額 | 1,170 | 50 | 1,120 |
| 有価証券売却差額 | 1,170 | 50 | 1,120 | | |
| その他の特別収入 | 2,500 | 23,830 | △ 21,330 | | |
| 施設設備寄付金 | 1,500 | 1,500 | 0 | | |
| 現物寄付 | 1,000 | 1,400 | △ 400 | | |
| 施設設備補助金 | 0 | 20,868 | △ 20,868 | | |
| 過年度修正額 | 0 | 62 | △ 62 | | |
| 特別収入計 | 3,670 | 23,880 | △ 20,210 | | |
| 事業活動支出の部 | 科 目 | 当年度予算額 | 前年度予算額 | 差 異 | |
| | 資産処分差額 | 148,214 | 22,762 | 125,452 | |
| 建物除却差額 | 116,132 | 0 | 116,132 | | |
| 機器備品除却差額 | 14,063 | 4,743 | 9,320 | | |
| 図書除却差額 | 18,019 | 18,019 | 0 | | |
| その他の特別支出 | 0 | 3,390 | △ 3,390 | | |
| 過年度修正額 | 0 | 3,390 | △ 3,390 | | |
| 特別支出計 | 148,214 | 26,152 | 122,062 | | |
| 特別収支差額 | △ 144,544 | △ 2,272 | △ 142,272 | | |
| 【予備費】 | 10,000 | 10,000 | | | |
| 基本金組入前当年度収支差額 | 295,913 | 623,094 | △ 327,181 | | |
| 基本金組入額合計 | △ 2,949,678 | △ 2,660,331 | △ 289,347 | | |
| 当年度収支差額 | △ 2,653,765 | △ 2,037,237 | △ 616,528 | | |
| 前年度繰越収支差額 | △ 3,149,631 | △ 1,112,394 | △ 2,037,237 | | |
| 基本金取崩額 | 0 | 0 | 0 | | |
| 翌年度繰越収支差額 | △ 5,803,396 | △ 3,149,631 | △ 2,653,765 | | |
| (参考) | | | | | |
| 事業活動収入計 | 7,474,189 | 7,542,836 | △ 68,647 | | |
| 事業活動支出計 | 7,178,276 | 6,919,742 | 258,534 | | |